



甲府盆地で観察した地震雲と思われる雲

掲載した画像の中には地震雲ではないものも混じっているかもしれません。そのときはご指摘ください。

撮影日： 10/1 [2](#) [3](#) [12](#) 11/22 12/7 [9](#) [13](#)

上の撮影日をクリックすると、その日の画像にジャンプします。

観測日：2003年10月1日



1 08:08 東-南南東



2 08:23 南東



2 08:44 南南西

観測地：
画像1 山梨県南アルプス市 (櫛形地区)
画像2 山梨県中巨摩郡田富町
画像3 山梨県東八代郡中道町

[このページのトップ](#)

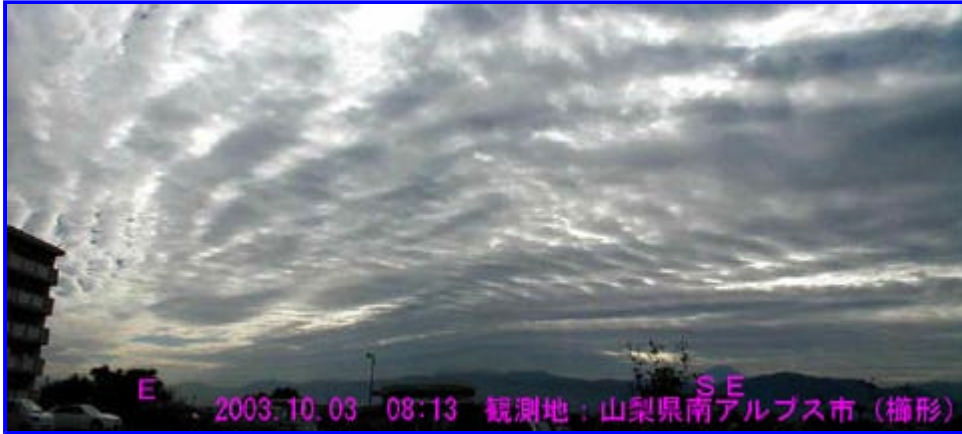
観測日：2003年10月2日
[観測地：山梨県東八代郡境川村]



1 17:33 西南西

[このページのトップ](#)

観測日：2003年10月3日



1 08:13 東-南東



2 08:13 上 (北東側)



2 08:40 北



3 08:39 東北東

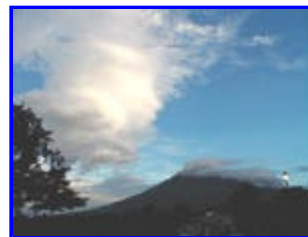
観測地：
 画像 1, 2 山梨県南アルプス市 (櫛形地区)
 画像 3, 4 山梨県西八代郡三珠町

[このページのトップ](#)

観測日 : 2003年 10月 12日



1 16:22 富士吉田市 鐘山体育館



2 17:01 鳴沢道の駅

今日の画像は、地震雲ではありません。

10/12の前兆掲示板に書き込みのあった吊し雲 (たぶん) です。少し形が崩れていますが、西日が当たっているときに甲府盆地から見ると提灯のようきれいです。

この画像は後日「富士山」のページに移します。

[このページのトップ](#)

観測日 : 2003年 11月 22日

[観測地 : 山梨県南アルプス市 (櫛形地区)]



1 12:49 東 - 南東 - 南

富士山上空に概ね北北東～南南西の幅広の帯雲があり、甲府盆地北東部側まで伸びていました。(北北東側が細くなっていました)
遠州灘か福島県沖～三陸沖が要注意ではないかと思えます。

11/23午前中から赤石岳方面から櫛形上空を通り金峰山方面へ幅が広く輪郭がぼやけた石垣状模様の帯雲が出ていました。(高度は低い)夕方には金峰山方面にその雲はありましたが、櫛形上空にはその雲はなくなっていました。
金峰山～雲取山方面にこの雲が出た場合、新潟方面にM4程度が発生することがよくありますので要注意。

[このページのトップ](#)

観測日 : 2003年 12月 7日
[観測地 : 山梨県南アルプス市 (櫛形地区)]



1 16:00 北西

今日は風 (ハヶ岳おろし) が強く、地気はあまり強くありませんでした。
16時頃ハヶ岳より西に向かって概ね東西方向の細い帯雲が出ていました。
12/4に多数出た細い帯雲よりは少し北寄りに見えました。

(12/4は11時頃ハヶ岳・金峰山付近を通り概ね東西方向の細い帯雲がたずう出ており、12～1時頃は一時的に消失しましたが3時頃ほぼ同じ位置に再度出現しました。)

[このページのトップ](#)

観測日 : 2003年 12月 9日
[観測地 : 山梨県南アルプス市]



1 07:56 東南東 - 南東 - 南 [観測地点 櫛形地区]



2 08:18 南東 - 南 - 南南西

甲府盆地南方に富士山南側を通る概ね東～西の幅広の帯雲がありました。遠州灘か鹿島灘～福島県沖が要注意ではないかと思えます。電波ウォッチが7日間連続で受信出来ています。今年の3月中旬からのデータしかありませんが、このような状況は、10/15千葉県北西部 M5.0 (10/4～13連続受信)と05/26宮城県沖 M7.0 (5/7～13,15～22,24～6/1 連続受信、不受信の連続期間なし)くらいです。下弦前後に山梨 - 福島間の陸上であればM5程度、福島以北の場合はM6以上の可能性が考えられます。

[このページのトップ](#)

観測日：2003年12月13日

[観測地：山梨県南アルプス市 (櫛形地区)]



1 09:13 東 - 南東

甲府盆地南方に富士山南側を通る概ね東～西の短い帯状雲がありました。画像1より南側は、撮影に失敗したため太陽光で真っ白になっていました。雲は南アルプス南部の手前で終わっていました。電波ウォッチが11日間連続で受信出来ています。記録を始めてからの最長連続受信です。この受信状況(記録)と地震に関連性があると仮定した場合、上記12/9の推定より大きくなると思います。

[このページのトップ](#)

copy right allright reserved Nov. 2003 H.Mizokuni